

あ ん く
「バトンをつなげANKUの旅」4月号

オンライン交流会の友達に手紙を書きました。

十二月にオンラインで交流した台湾の皆さんから、英語や日本語で丁寧に書かれた手紙も送りました。そこで私たちからも返事を送ることにしました。私は富山の最近の様子を伝えて、英語で書きました。中には翻訳機能を使い、中国語に変換している友だちもいます。富山では大雪が降って学校が休みになったことや、もうすぐ桜が咲いてきれいな季節が始まることなど、身近な話題が中心です。「台湾に来るときは連絡して下さい」と書いてくれた台湾の友だちに「コロナが収まって、お金を貯めて遊びにくね」と返事を書いている人もいます。直接、会って話せる時が来ると思います。

実践発表会後の三年生へのアンケート結果

二月十六日（火）の実践発表会を終えた三年生にアンケートを行いました。観ビの二年間で一番思いに残った活動は、台湾研修旅行を挙げた人がほとんどでした。その内容はさまざまあり、ホームステイ先で言葉が通じて嬉しかった、逆に言葉が通じなくて苦しかったなどがあります。また観ビの活動を通じて自分にどんな力があったかでは、パワーポイントや動画作成などのパソコンを操作する力や、外国の人も含めた人と話す力、笑顔で話せるようになった、人前で発表する力があったこと、分からないことを自分で探す力などを挙げています。他には泊高校へ来て知った朝日町の魅力や、後輩へのメッセージなどについて質問しました。詳しくは、本誌裏面に掲載していますのでご覧下さい。

通信最終号、一年間ありがとうございました。

今年度、私たち十三名は、例年とは活動内容を変えながらも朝日町ガイド研修や台湾オンライン交流会などを行うことができました。活動を通して、自分が知らないことがたくさんあることに気づきました。特に朝日町については、実際にいろいろな場所へ出かけ歴史や文化を知り、地域の魅力を肌で感じることができました。研修のたびにレポートを書き、伝えたいことをパワーポイントや新聞にまとめることで、文章力が確実に増しました。来年度は観光ビジネスコース三年生として、朝日町や新川地域についてより関心を深めたいと考えています。この一年間、私たちの活動にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

この観光ビジネスコース通信を発行して十三年が過ぎました。四月からは三年生だけになるため、二年生が発行する泊高校の観光ビジネスコース通信は今回をもちまして最終号とします。観光ビジネスコースは入善高校に引き継がれ、これからも活動は続きます。今後ともよろしくお願いします。



台湾の友人へ送る手紙を書きました



4月から3年生の13名 (R2. 9撮影)

今月の Only One

この桜は昨年、魚津市早月川河口の魚津総合公園で撮影しました。私の家から近いのですが、コロナのせいではほとんど見る人がいない中、見事に咲いていました。きっと今年も美しい桜が見られると思います。見る人がいなくても咲く花ですが、やはり友だちや家族と一緒に「きれいだね」と言いながらお花見をしたいです。今年も、あまり遠くへは行けません。桜を楽しむ幸せに感謝しながら、家の近くを歩きたいと思います。



編集後記

卒業式が終わり、校舎には私たち二年生だけになりました。人数が減り、多くの行事がどうなるのか心配です。去年は新型コロナウイルスの影響で様々な行事がなくなり残念でした。今は四月の遠足を楽しみにしています。泊高校最後の年、思い出に残る一年にしたいです (SA)